

# 島根県の経済動向

平成25年9月分

統 第 7 5 号 の 8  
平成25年11月28日

政策企画局統計調査課

## —島根県の経済は、緩やかながら持ち直しの動きがみられる—

生産活動は全体として持ち直しの動きが続いている。雇用情勢は厳しさが残るものの緩やかな改善の動きとなっている。個人消費は横ばい圏内の動きとなっている。投資動向は持ち直しつつある。

生産活動	⇒	～持ち直しの動き～	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は111.5となり、前年同月比は10.1%と6か月連続で前年を上回った。大口電力需要実績は4.6%と10か月連続で前年を上回った。 生産活動は、全体として持ち直しの動きが続いている。
雇用情勢	⇒	～厳しさが残るものの緩やかな改善の動き～	有効求人倍率は1.10倍と6か月ぶりに下降、新規求人数は4.0%と6か月連続で前年を上回った。所得面では、現金給与総額は2か月ぶりに前年を上回り、きまって支給する給与は3か月連続で前年を上回った。 雇用情勢は、厳しさが残るものの緩やかな改善の動きとなっている。
個人消費	⇒	～横ばい圏内の動き～	大型小売店販売額は▲0.3%と2か月連続で、ホームセンター販売額は▲1.4%と6か月連続で前年を下回り、家電量販店販売額は5.3%と3か月ぶりに前年を上回った。新車登録台数は19.9%と13か月ぶりに前年を上回った。 個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。
投資動向	⇒	～持ち直しつつある～	建築着工床面積（非居住用）は70.5%と2か月ぶりに、公共工事請負金額は27.2%と4か月ぶりに前年を上回り、新設住宅着工戸数は▲4.0%と6か月ぶりに前年を下回った。 投資動向は、持ち直しつつある。
企業倒産	⇒	～倒産件数1件～	企業倒産件数は1件。うち建設業は0件、製造業は1件。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年2.0%増～	銀行預金残高は63か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は37か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～対前年0.5%上昇～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は101.0となり、対前年同月比0.5%と6か月連続で上昇となった。
その他 (参考)	島根県景気動向指数（CI） （平成25年11月28日公表）		CI先行指数は106.7となり、3か月ぶりに下降となった。 CI一致指数は143.2となり、2か月ぶりに上昇となった。
	法人企業景気予測調査結果 （平成25年9月11日公表）		財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIは、現状（25年7～9月期）は14.9%ポイントと「上昇」超幅が拡大している。 〔先行きについては、翌期（10～12月期）、翌々期（26年1～3月期）も「上昇」超で推移する見通しとなっている。〕

経 済 指 標		前年同月比（%） ただし*は除く。					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	103.3	110.2	106.7	110.4	105.5	111.5
	"    (原指数)	4.2	8.1	3.2	9.6	3.1	10.1
	大口電力需要実績	3.3	3.3	5.1	6.4	2.7	4.6
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	0.99	1.01	1.08	1.09	1.11	1.10
	新規求人数	4.1	4.1	5.8	8.5	3.4	4.0
	常用労働者数	▲1.2	▲1.0	▲0.6	▲0.9	▲0.9	▲0.4
	現金給与総額	2.0	▲0.5	▲2.2	4.4	▲0.8	1.2
	きまって支給する給与	1.9	1.0	▲1.0	0.8	0.7	1.6
	所定外労働時間（製造業）	▲2.9	5.5	▲2.1	0.7	9.4	7.4
個人消費	大型小売店販売額	▲2.9	▲1.6	1.8	2.4	▲2.8	▲0.3
	ホームセンター販売額	▲10.3	▲3.6	▲0.2	▲6.9	▲1.8	▲1.4
	家電量販店販売額	▲14.5	▲6.2	5.6	▲12.0	▲4.4	5.3
	乗用車新車登録台数	▲3.6	▲8.9	▲18.3	▲10.2	▲1.5	19.9
	出雲空港利用者数	7.0	21.6	26.3	17.8	11.8	28.2
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	▲35.4	24.0	13.6	54.4	▲8.0	70.5
	公共工事請負金額	29.3	4.6	▲2.5	▲3.4	▲18.8	27.2
	新設住宅着工戸数	5.6	0.8	20.7	33.6	29.8	▲4.0
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	2	2	1	2	1	1
	* 負債総額（百万円）	62	300	100	84	40	43
金融情勢	銀行預金残高	1.9	2.5	1.0	1.8	2.6	0.9
	銀行貸出金残高	3.3	2.7	2.7	2.3	2.8	2.0
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	100.7	100.7	100.6	100.9	101.0	101.0
そ の 他	* 景気動向指数（CI先行指数）	92.7	100.2	92.2	97.9	112.5	106.7
	* 景気動向指数（CI一致指数）	105.3	112.5	140.3	146.5	115.6	143.2

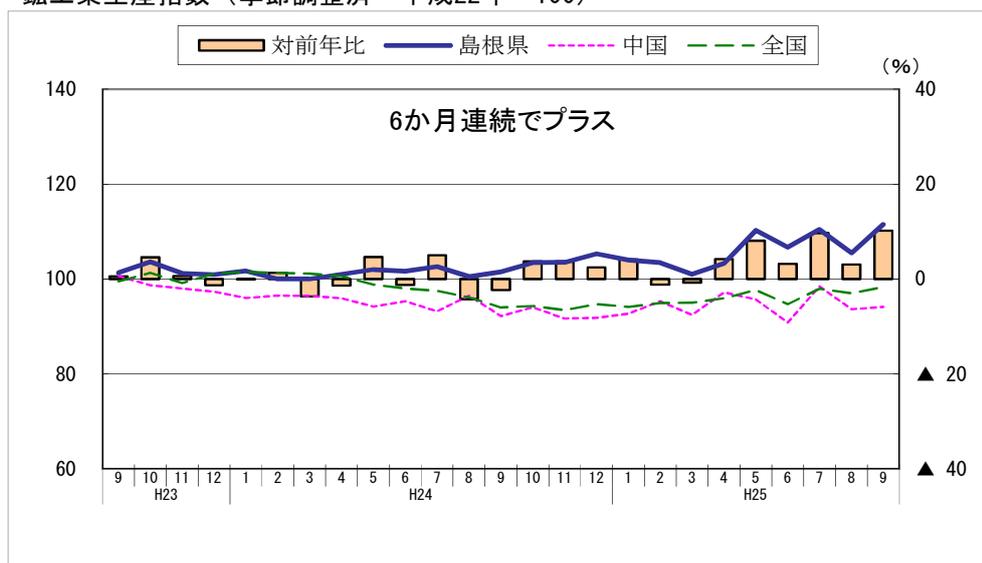
## 経済動向に関する他機関の公表資料（抜粋）

全 国	「月例経済報告（内閣府）」平成25年11月22日											
	<p>景気は、緩やかに回復しつつある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輸出は、このところ弱含んでいる。生産は、緩やかに増加している。</li> <li>・ 企業収益は、大企業を中心に改善が進んでいる。設備投資は、非製造業を中心に持ち直しの動きがみられる。</li> <li>・ 企業の業況判断は、さらに改善している。</li> <li>・ 雇用情勢は、改善している。</li> <li>・ 個人消費は、持ち直し傾向にある。</li> <li>・ 物価の動向を総合してみると、デフレ状況ではなくなりつつある。</li> </ul> <p>先行きについては、輸出が持ち直しに向かい、各種政策の効果が発現するなかで、家計所得や投資の増加傾向が続き、景気回復の動きが確かなものとなることが期待される。また、消費税率引上げに伴う駆け込み需要も見込まれる。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている。</p>											
中 国 地 方	「中国地域の経済動向（中国経済産業局）」 平成25年11月14日											
	<p>～ 持ち直しの動き ～ 中国地域の経済は、個人消費や建設により動きがみられるなど、全体として持ち直しの動きとなっている。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 生産動向…緩やかな持ち直しの動き</td> <td>2. 景況感…現状は上昇、先行きは低下</td> </tr> <tr> <td>3. 産業用電力需要…30か月ぶりに前年を上回る</td> <td>4. 物 価…上昇</td> </tr> <tr> <td>5. 個人消費…持ち直しの動き</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 設備投資…前年度を上回る見込み</td> <td>7. 建設動向…公共工事、住宅建設ともに増加</td> </tr> <tr> <td>8. 雇用動向…有効求人倍率は上昇</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. 企業倒産…件数は増加、負債額は減少</td> <td>10. 貿 易…輸出、輸入ともに増加</td> </tr> </table>	1. 生産動向…緩やかな持ち直しの動き	2. 景況感…現状は上昇、先行きは低下	3. 産業用電力需要…30か月ぶりに前年を上回る	4. 物 価…上昇	5. 個人消費…持ち直しの動き		6. 設備投資…前年度を上回る見込み	7. 建設動向…公共工事、住宅建設ともに増加	8. 雇用動向…有効求人倍率は上昇		9. 企業倒産…件数は増加、負債額は減少
1. 生産動向…緩やかな持ち直しの動き	2. 景況感…現状は上昇、先行きは低下											
3. 産業用電力需要…30か月ぶりに前年を上回る	4. 物 価…上昇											
5. 個人消費…持ち直しの動き												
6. 設備投資…前年度を上回る見込み	7. 建設動向…公共工事、住宅建設ともに増加											
8. 雇用動向…有効求人倍率は上昇												
9. 企業倒産…件数は増加、負債額は減少	10. 貿 易…輸出、輸入ともに増加											
山 陰 地 方	「山陰の金融経済動向（日本銀行松江支店）」 2013年11月1日											
	<p>山陰の景気は、緩やかに回復している。最終需要についてみると、個人消費は底堅く推移し、住宅投資は持ち直しが明確になっている。公共投資は引き続き増加しているほか、設備投資も、企業収益が改善するもとの、緩やかに増加している。こうした中、生産は緩やかに増加している。所得環境はなお厳しいが、労働需給は緩やかな改善を続けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人消費は底堅く推移している。</li> <li>・ 住宅投資は持ち直しが明確になっている。</li> <li>・ 設備投資は、企業収益が改善するもとの、緩やかに増加している。</li> <li>・ 公共投資は引き続き増加している。</li> <li>・ 生産は緩やかに増加している。</li> <li>・ 所得環境はなお厳しいが、労働需給は緩やかな改善を続けている。</li> </ul>											
山 陰 地 方	「山陰経済動向（山陰経済経営研究所）」 2013年10月30日											
	<p>個人消費は低調に推移しているものの、公共投資、住宅建設、生産等で持ち直しの動きがみられるなど、総じて持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共投資は、水準は低いながらも持ち直している。</li> <li>・ 設備投資は、2013年度は製造業、非製造業ともに前年度を上回る計画（企業動向調査9月）。</li> <li>・ 住宅建設は、緩やかな持ち直しの動きがみられる。</li> <li>・ 個人消費は、総じて低調な推移となっているものの、底離れしつつある。</li> <li>・ 生産は、一部に弱さが残るものの、総じて緩やかな持ち直しの動きがみられる。</li> <li>・ 雇用情勢は、両県ともに持ち直しの動きとなっている。</li> <li>・ 企業の業況判断は、足元（2013年度上期）、製造業、非製造業ともに改善したことから、全産業で改善（▲2.6→4.5）となった。先行き（2013年度下期）についても、製造業、非製造業ともに改善を予想しており、全産業で改善（4.5→15.3）の見通し（企業動向調査9月）。</li> </ul>											
島 根 県	「島根県の経済情勢（財務省松江財務事務所）」平成25年10月30日（四半期ごとに公表）											
	<p>県内経済は、持ち直しつつある。なお、足下では、観光関連の好調などから、企業の景況感について明るい声が聞かれており、持ち直しの動きが続いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人消費 引き続き弱い動きとなっているものの、一部に持ち直しの動きがみられる</li> <li>・ 生産活動 持ち直しの動きが続いている</li> <li>・ 雇用情勢 一部に厳しさが残るものの、緩やかに改善している</li> <li>・ 公共事業 前年度を上回っている</li> <li>・ 設備投資 25年度は減少見通し</li> <li>・ 企業収益 25年度は増益見通し</li> </ul>											

# 経済指標の推移

## 【生産活動】 ～持ち直しの動き～

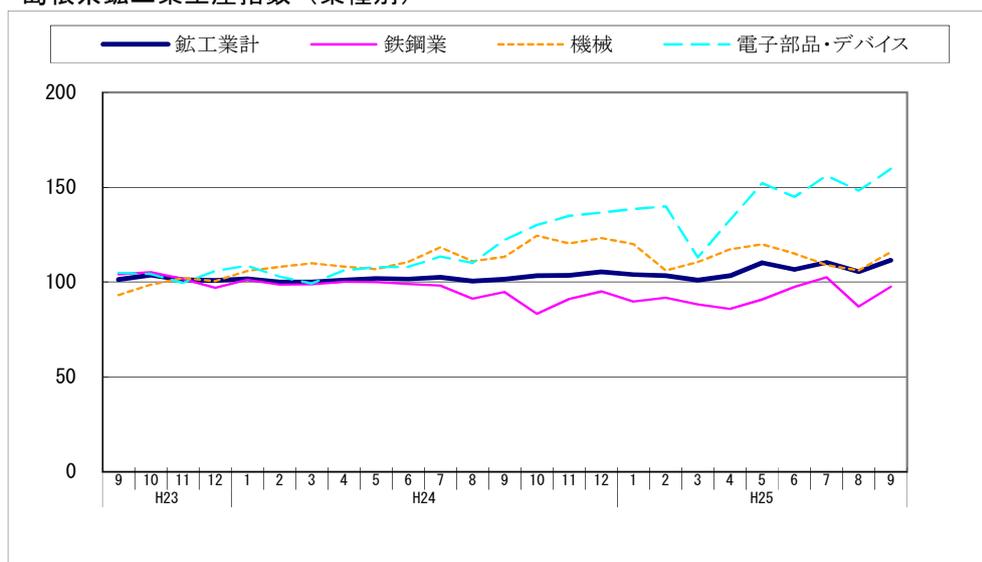
鉱工業生産指数（季節調整済 平成22年=100）



(注) 対前年比は、島根県の実指数

(県統計調査課、経済産業省)

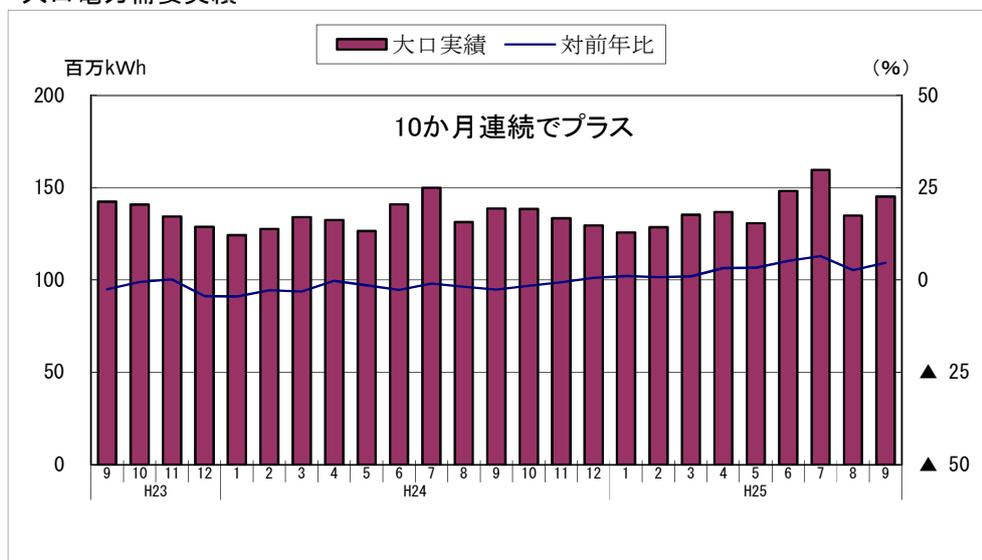
島根県鉱工業生産指数（業種別）



(注) 機械とは、はん用・生産用・業務用機械工業である

(県統計調査課)

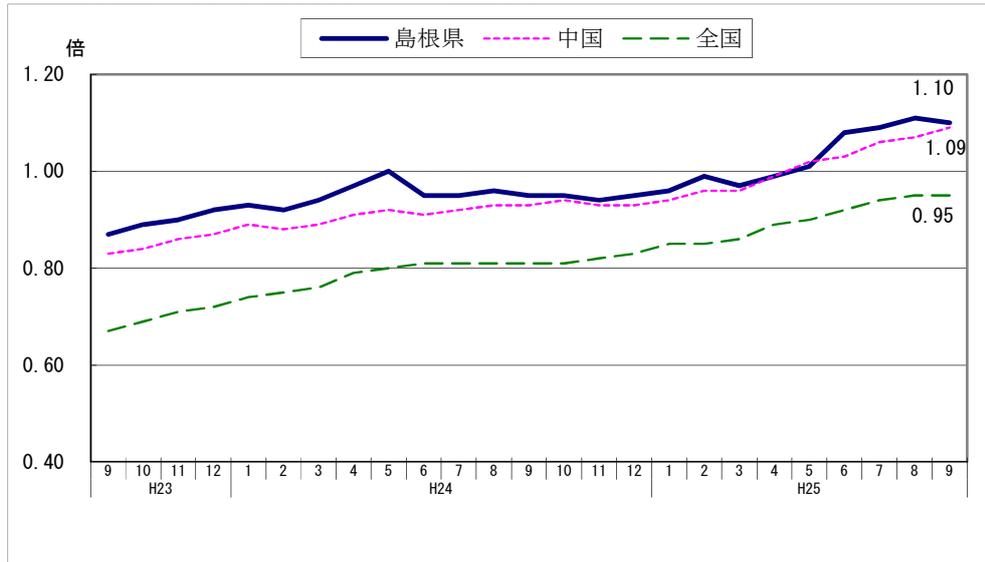
大口電力需要実績



(中国電力株)

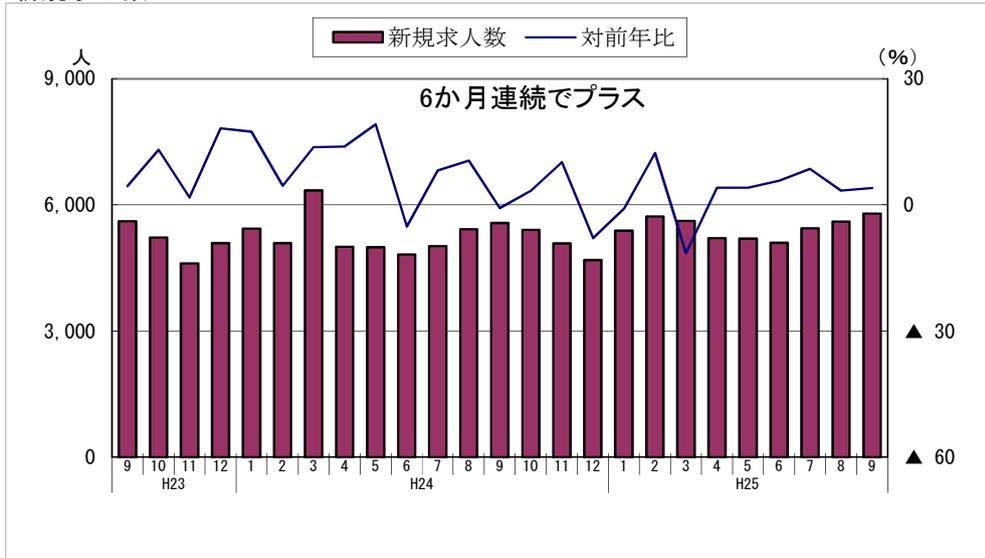
【雇用情勢】 ～厳しさが残るものの緩やかな改善の動き～

有効求人倍率（学卒を除き、パートを含む）



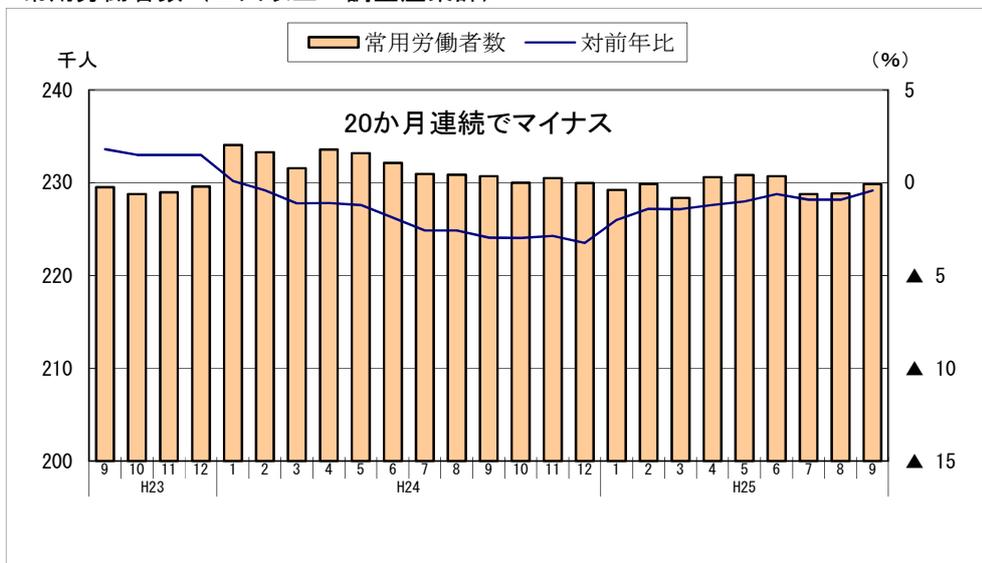
(厚生労働省)

新規求人数



(島根労働局)

常用労働者数（5人以上・調査産業計）

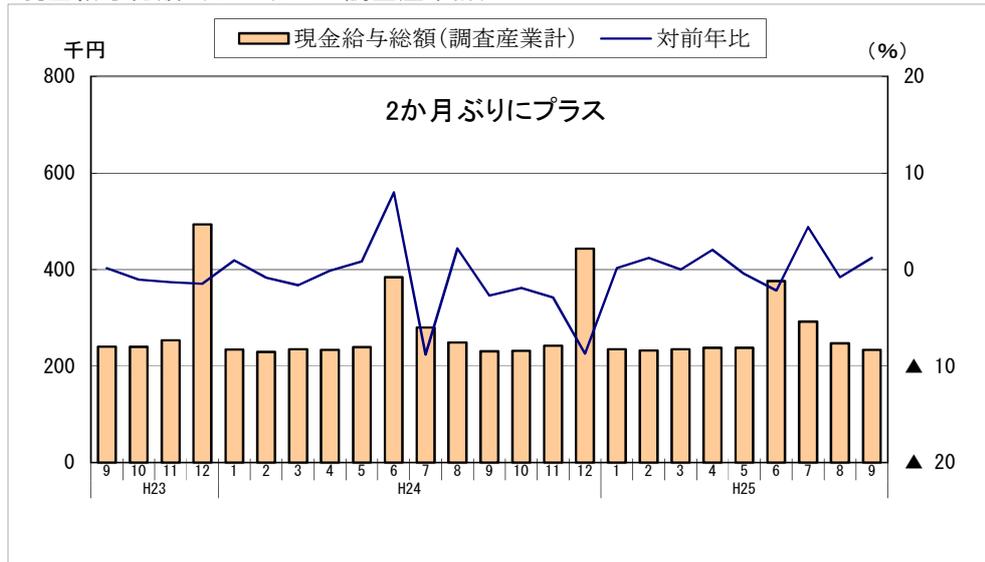


(県統計調査課)

## 【雇用情勢】

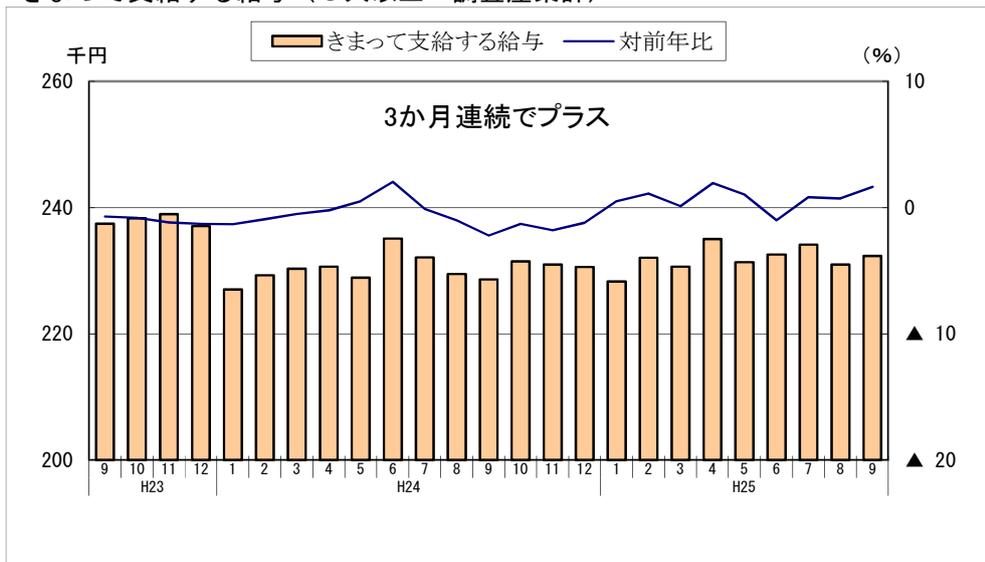
～厳しさが残るものの緩やかな改善の動き～

現金給与総額（5人以上・調査産業計）



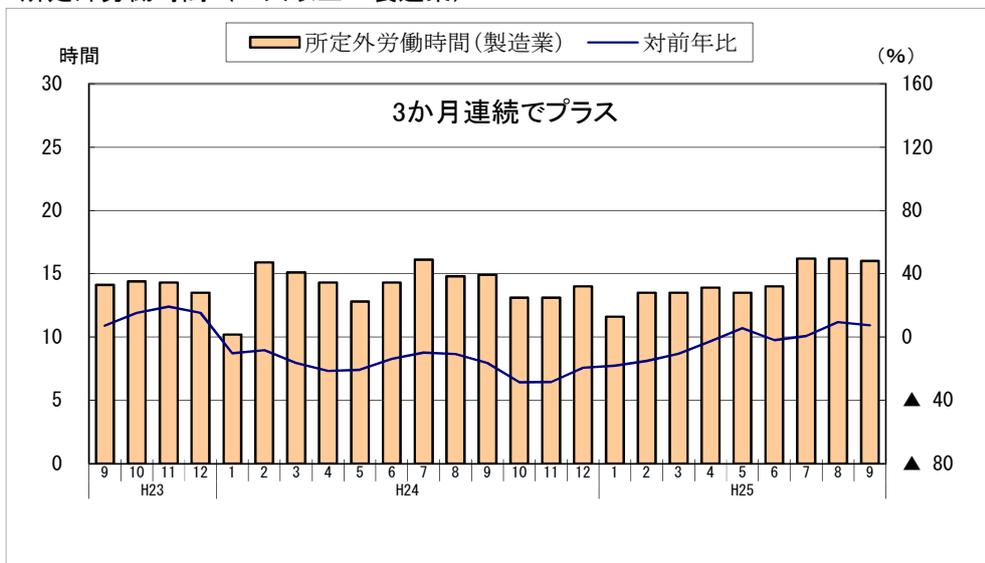
(県統計調査課)

きまって支給する給与（5人以上・調査産業計）



(県統計調査課)

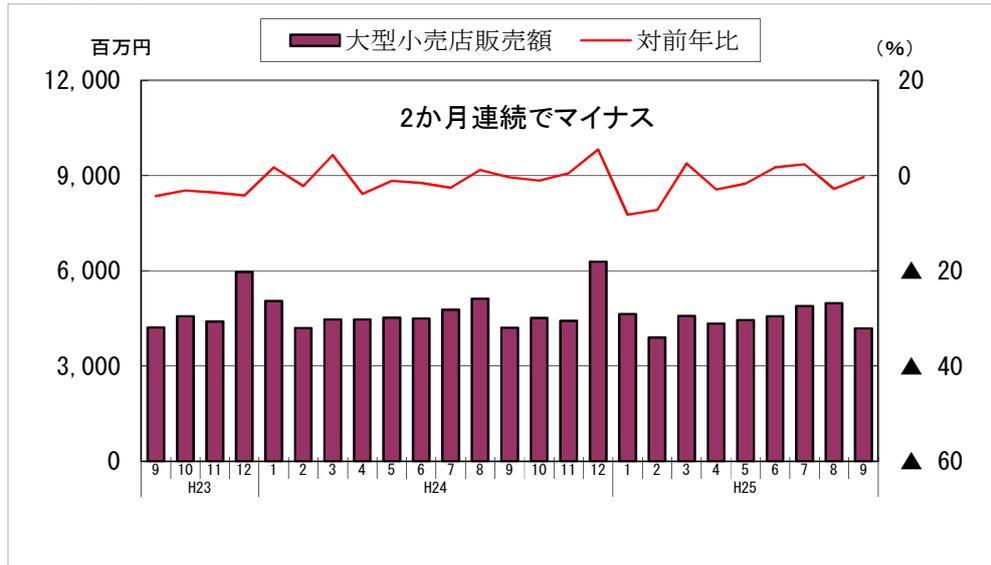
所定外労働時間（5人以上・製造業）



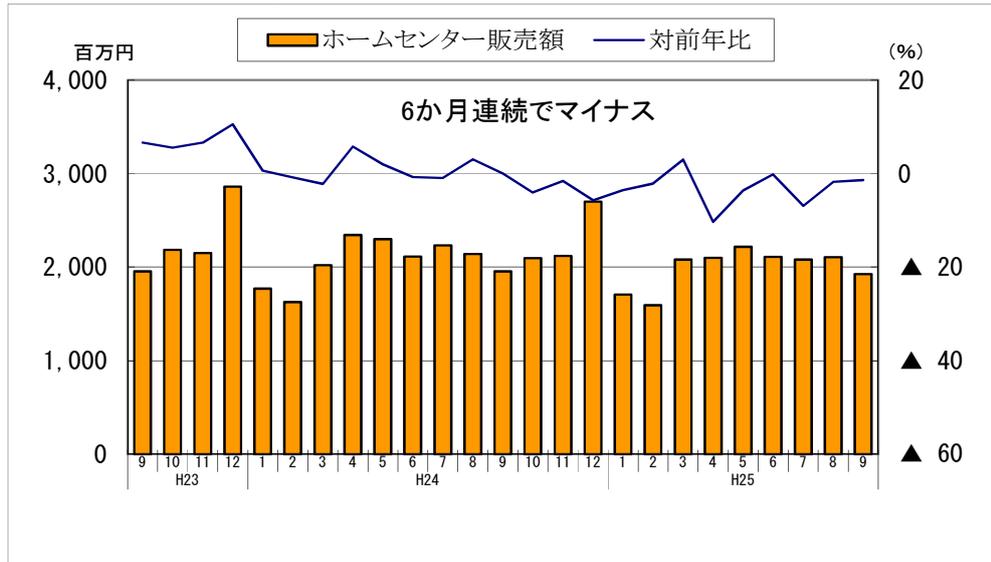
(県統計調査課)

【 個人消費 】 ～横ばい圏内の動き～

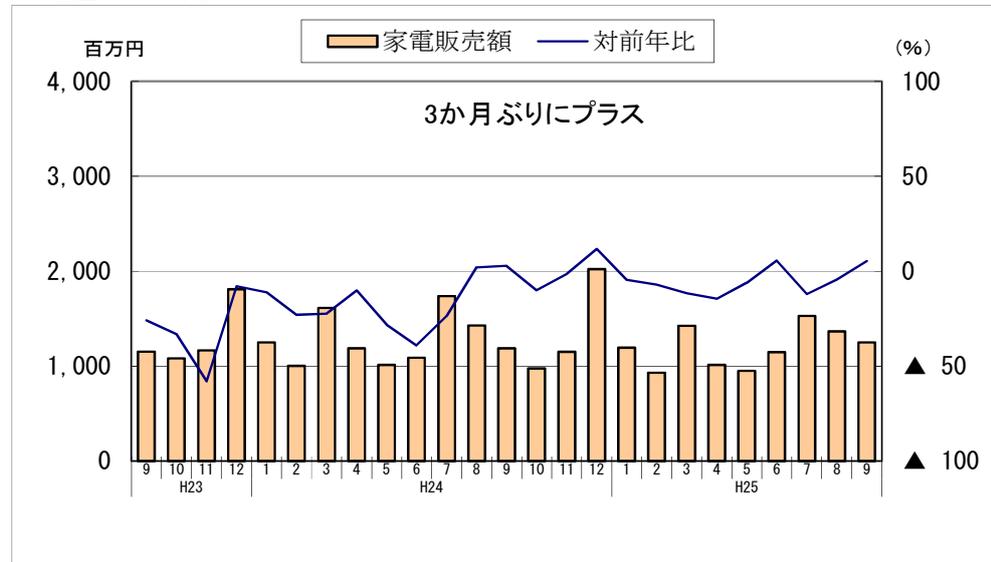
大型小売店販売額



ホームセンター販売額

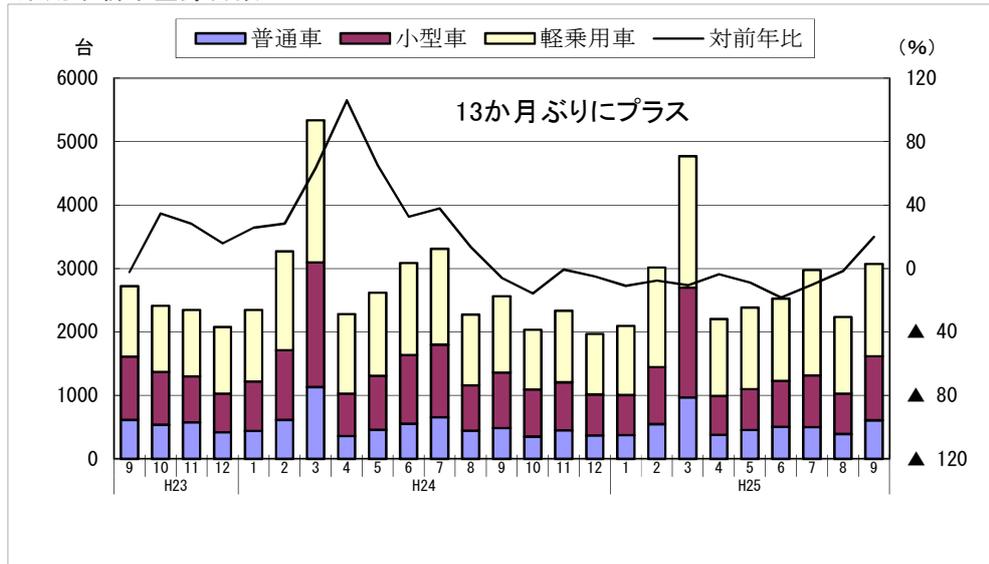


家電量販店販売額



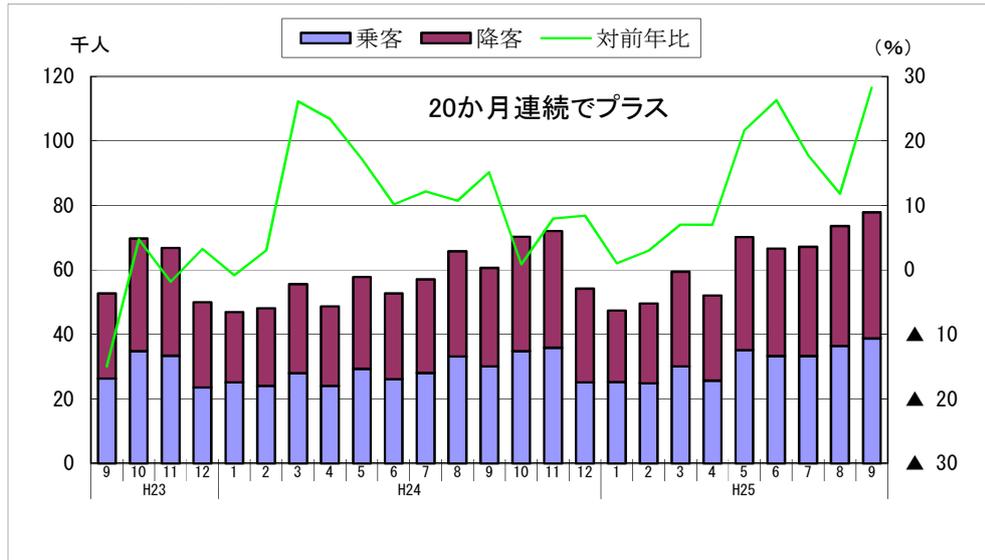
【 個人消費 】 ～横ばい圏内の動き～

乗用車新車登録台数



(中国運輸局)

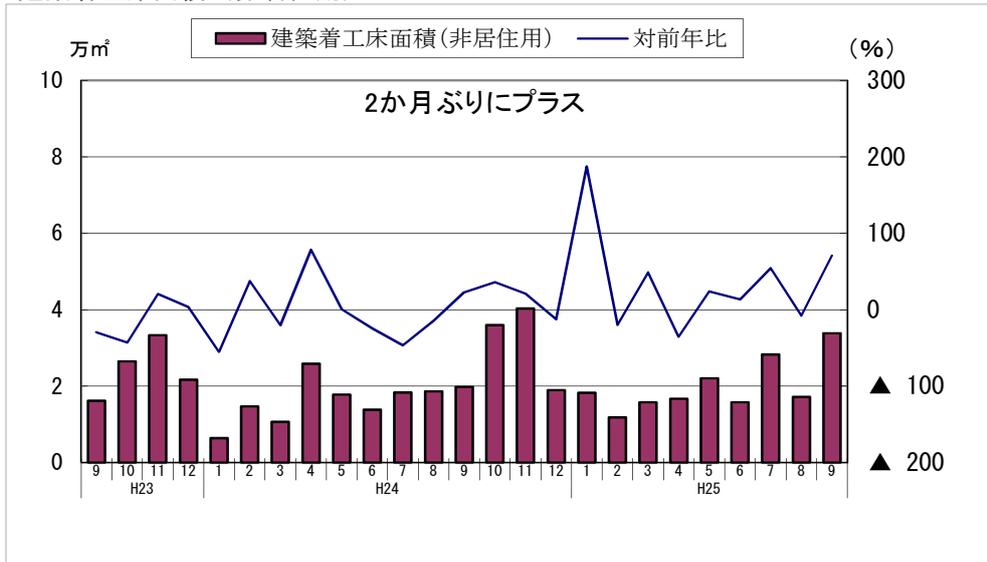
出雲空港利用者数



(県港湾空港課)

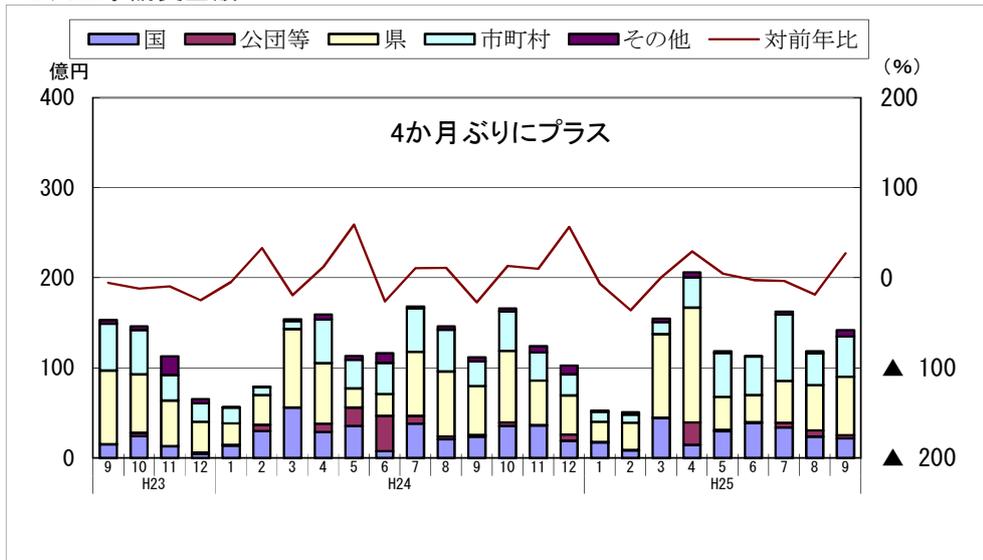
【 投資動向 】 ～持ち直しつつある～

建築着工床面積（非居住用）



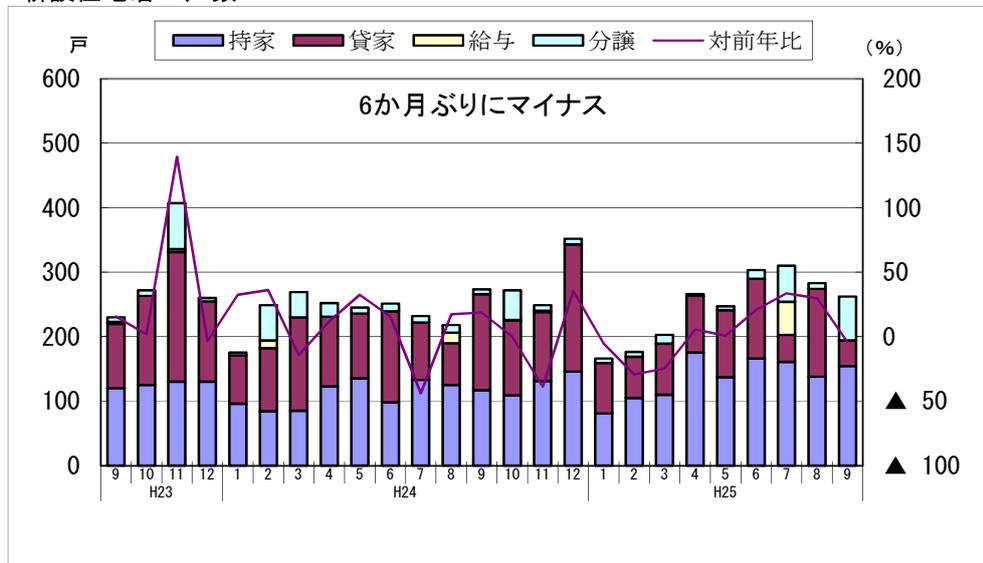
(国土交通省)

公共工事請負金額



(西日本建設業保証株)

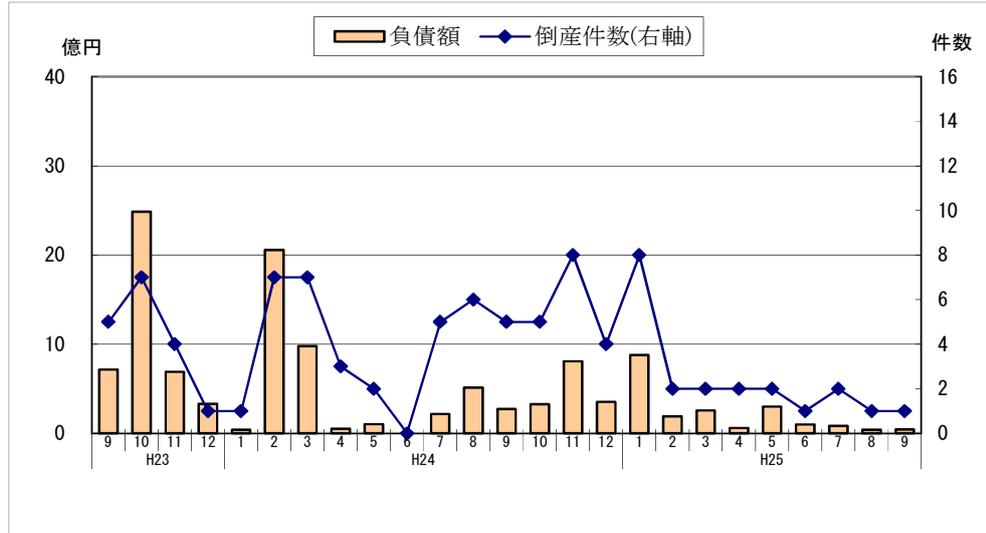
新設住宅着工戸数



(国土交通省)

【 企業倒産 】 ～倒産件数 1 件～

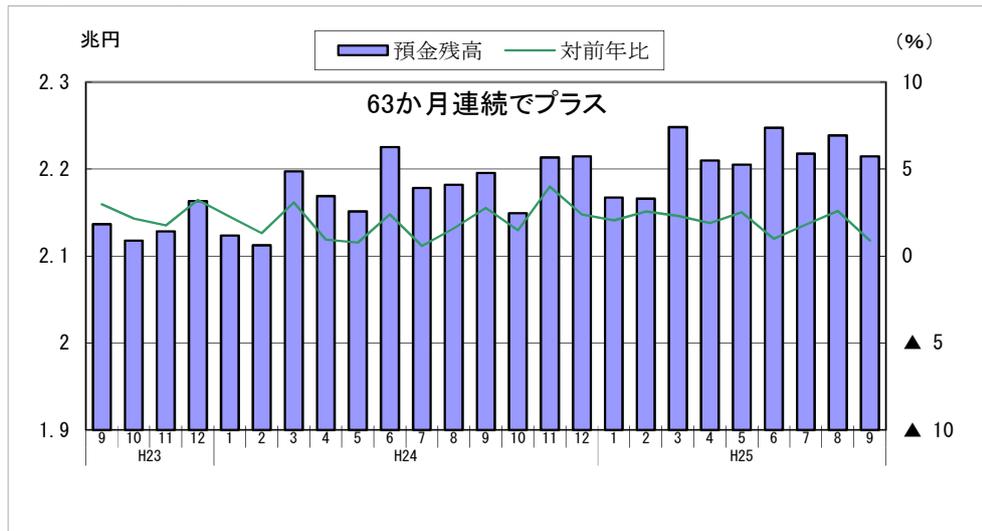
企業倒産件数、負債総額



(株東京商工リサーチ)

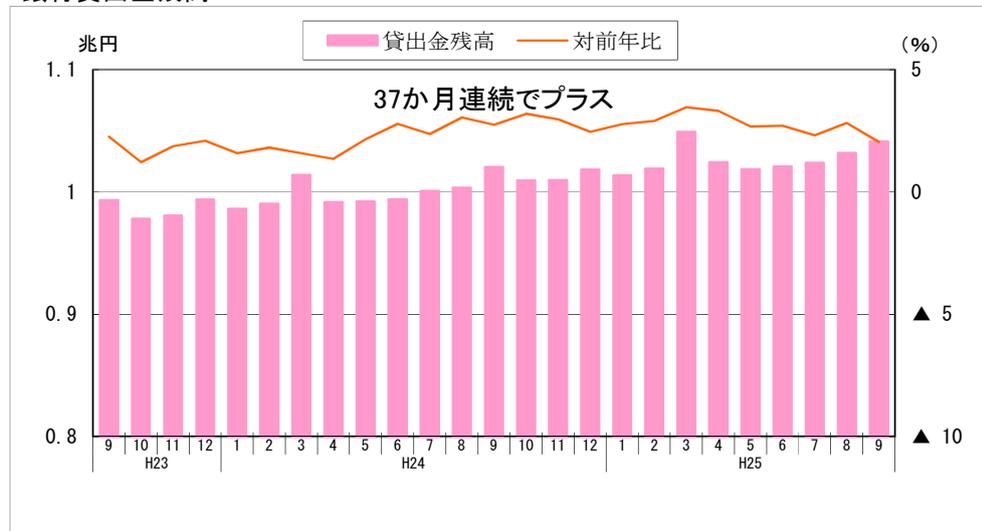
【 金融情勢 】 ～貸出金残高は対前年2.0%増～

銀行預金残高



(日本銀行)

銀行貸出金残高

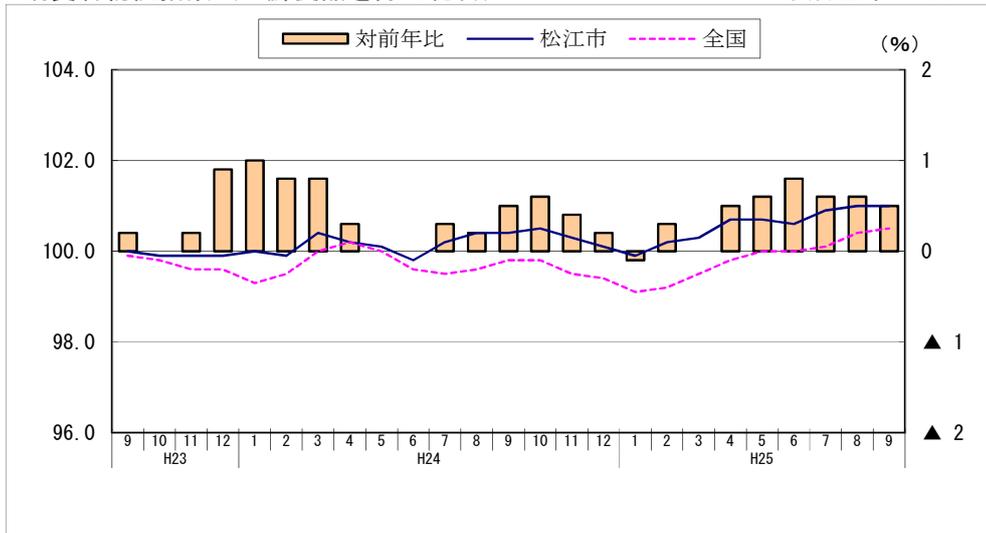


(日本銀行)

【物 価】 ～対前年0.5%上昇～

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）

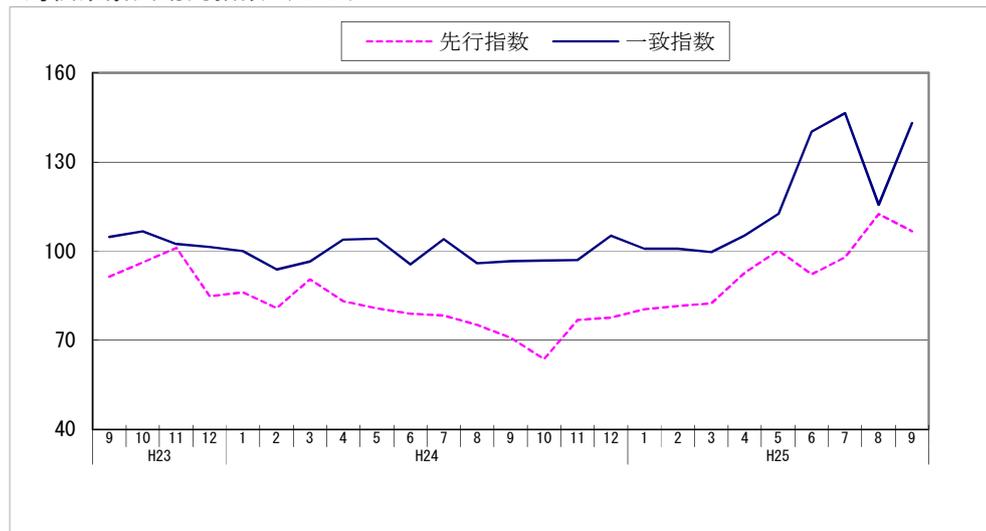
平成22年=100



(総務省統計局)

その他(参考)

島根県景気動向指数 (C I)



(県統計調査課)

法人企業景気予測調査結果 (平成25年9月11日 財務省松江財務事務所)  
平成25年7～9月期調査

景況判断BSI

(BSI: 前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)

(%ポイント)

区 分	25年4～6月 前回調査	25年7～9月 今回調査	25年10～12月 見 通 し	26年1～3月 見 通 し
全 産 業	8.9	( 4.0) 14.9	( 13.9) 14.9	7.9
製 造 業	5.4	( 10.8) 18.9	( 32.4) 24.3	13.5
非製造業	10.9	( 0.0) 12.5	( 3.1) 9.4	4.7
大 企 業	▲ 12.5	( 0.0) 25.0	( 12.5) 25.0	25.0
中堅企業	30.3	( 30.3) 29.4	( 12.1) 14.7	0.0
中小企業	0.0	( ▲10.0) 5.1	( 15.0) 13.6	10.2

※ ( ) 書きは、前回 (25年4～6月期) 調査時の見通し。